



11月15日(土)

市役所周辺でイベントを一斉開催

市役所周辺で行われる秋のイベントの見どころを紹介します※各会場は地図をご確認ください

① 畜産まつり

午前9時30分～午後2時30分

乳牛とふれあい、市内の畜産を身近で体験できます。

内 容 牛の乳搾り体験、子牛のブラッシング、こども獣医師体験、畜産クイズ、たまご大抽選会※参加には整理券が必要です

費 用 1回100円※牛の乳搾り体験は200円

■ 農業振興課 94-4664



撮影/田中純一さん(市民広報カメラマン)

② JA湘南農業まつり2025 地域とつなぐ「食と農」

午前9時～午後2時

生産者と地域住民のふれあいを目的に、模擬店や地場産野菜の販売、JA農業クイズなどを行います。

■ JA湘南組織農政課 93-8116

■ 農業振興課 94-4664

③ サポセンフェスタ2025

午前10時～午後3時

市民活動団体が活動成果を発表し、市民との交流を深めます。

内 容 パネル展示、ステージ発表、体験イベント、団体の自主製作品の販売ほか

■ いせら市民活動サポートセンター 94-5300

■ サポセンフェスタ実行委員会事務局(市民協働課内) 94-4714



撮影/田中純一さん(市民広報カメラマン)

11月は秋のこどもまんなか月間 子ども・若者に関するキャンペーン

子どものことを一番に考え、その取り組み・施策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」。社会全体で子どもや子育て中の人に支え、子ども・子育てにやさしい社会づくりを目指しましょう。



子ども・若者育成支援推進 強調月間事業

講演会「ひきこもる人と家族の気持ちを想像する」

NPO法人パノラマ理事長の石井正宏氏が若者のひきこもりに関する状況や家族の関わり方について講演。

と き 11月21日(金)午後1時～3時 ◇ 開場は30分前から

と こ ろ 中央公民館



定 員 100人(申込順)

申 込 市ホームページまたは電話で担当へ

■ 子ども若者支援課 94-4667

オレンジリボン・児童虐待防止推進 キャンペーン

知らせよう あなたが あの子の声になる

全ての子どもは適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立が図られることが保障される権利があります。虐待は、社会全体で防止しなければなりません。「虐待を受けていると思われる子ども」に

気付いたら、迷わずご連絡ください。子どもの安全を第一に考えて対応します。あなたの連絡は子どもを救うだけでなく、虐待をしている大人に支援の手を差し伸べる第一歩にもなります。連絡者や内容に関する秘密は固く守られます。虐待ではなかった場合も責任を問われることはありません。

相談・連絡先 ※緊急時は110番通報を
こども家庭相談課

月～金曜日の午前8時30分～午後5時(祝日、年末年始を除く)

県平塚児童相談所 73-6888

月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

児童相談所虐待対応ダイヤル 189

24時間対応(通話料無料)※地域の児童相談所につながります

虐待相談かながわ 90-2260

月・水曜日の午前10時～午後4時(祝日、年末年始を除く)

■ 子ども家庭相談課 94-4642

「虐待を受けていると思われる子ども」に

④

動物フェスティバル神奈川2025 in いせはら

午前9時30分～午後3時

動物を愛護し、人と動物が共生できる社会の継続を目指して、適正な飼育について理解と关心を深めます。

内 容 ペットの健康相談、ペットフードサンプル配布、缶バッジ作りほか

■ 健康づくり課 94-4609



市ホームページ

⑤

こどもふれあいひろば

午前10時～午後3時

ふれあい工作ランド、科学ショー、缶バッジ作りなど子ども向けのイベントを実施します。

内 容 パラシュート・割り箸弓矢・バルーンロケットの工作ブースや自由に工作作品で遊べるブースほか

■ こども若者支援課 94-4647

⑥

クルリンにじっこひろば休日特別開所

午前10時～午後3時

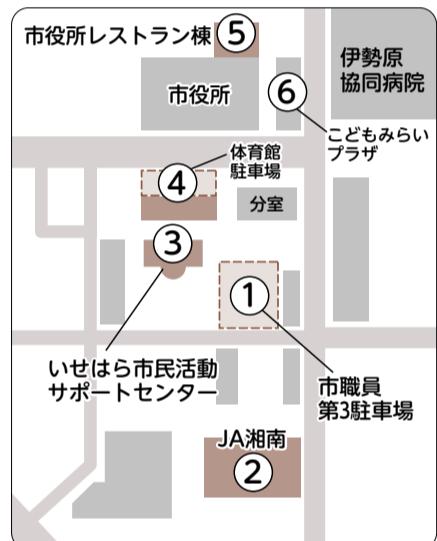
こどもふれあいひろばの一環として、未就学児とその保護者を対象に普段は平日のみ開所しているクルリンにじっこひろばを特別開所します。

Piccoliniミニコンサート

ママさん音楽家グループによる親子で楽しめる参加型コンサートを開催します。

と き 午前10時15分～10時30分、
午前10時45分～11時

■ 育て支援センター 74-5558



伊勢原市スポーツ協会 創立70周年記念講演

「夢の実現 努力は裏切らない!」をテーマに女子ソフトボール元日本代表監督の宇津木妙子氏が講演。

と き 11月22日(土)午後2時30分～4時

◇開場は30分前から

と こ ろ 市民文化会館小ホール

定 員 150人(申込順)

申 込 市ホームページから

■ スポーツ課 94-4628



宇津木妙子氏



「災害時の避難所等における畠の調達等に関する協定」を締結しました

10月23日、市と全国の有志畠店で構成された「5日で5000枚の約束」プロジェクト実行委員会は「災害時の避難所等における畠の調達等に関する協定」を締結しました。同プロジェクトは、災害発生時に被災地へ畠を届ける活動をしており、市内では、秋山畠店、杉浦畠店、成田畠店、梅原畠店、今福畠店の5店が参加しています。この協定により、災害時に避難所へ畠が届けられ、避難者の生活環境の向上を図ります。



萩原市長(左)、小川関東地区委員長(右)